

ゆもり
目指せ“湯守” 作業員紹介その2

僕が仙石原地域担当の『中村です！』

弊社では、大涌谷源泉地、温泉荘地域、仙石原地域、そして強羅地域と4つの地域に分けて、担当者が決められております。第2回目は、2号線と呼ばれる仙石原地域の担当者をご紹介します。

仙石原地域を担当するのは、入社3年目の中村康二君です。2号線は、4地域の中で最も広い範囲を担当し、お客様の軒数も最も多く、温泉管路も非常に長い地域です。現在、中村君、鳥居君という若い2人がこの地域を担当し、先輩達の力を借りながら、維持管理作業をこなしています。

中村君は、この会社での経験が浅い事がある意味武器として、まったく新しい発想で何か出来ないかといつも前向きに考え行動しています。

まだまだ、勉強中ではありますが、同世代の先輩達と共に毎日毎日仕事に没頭し、常にお客様の立場に立ちながら、仕事を進めようとしています。「お客様第一主義」こんな精神を周りも巻き込んで、根付かしてくれたいと思います。



2号線担当の中村康二です。入社3年目で先輩達に色々な事を教えてもらいながら、仕事に励んでいます。まだまだ、経験が浅く皆様にもご迷惑をお掛けする事があるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

私は、この会社に入って、温泉を守り続けることに大きな苦労と努力があることを始めて知りました。また、この大涌谷の温泉の魅力もいっぱい知る事が出来ました。お客様に、いつでも気持ちよく温泉に入っていただけのように、配管等のトラブルが無い様に日々努力し、万一何かあれば、営業時間内はいつでも、すぐに飛んで行きます。

また、私の担当する地域にも、あまり利用されていない多くの別荘があります。私達が、心を込めて管理しているこの温泉、絶対に気持ちよく入っていただけたらと思います。休日には、是非とも箱根の別荘へいらしていただいて、ゆっくりと温泉に浸かっていたらな～と思っています。今後とも、どうぞよろしくお願ひします。



関連企業

●箱根湖畔ゴルフコース

電話 0460 (84) 4477

<http://www.hakonekohan.com/>

●箱根湖畔テニスパーク

電話 0460 (86) 3600

<http://www.geocities.jp/officeyakushiji/>

●大涌谷観光センター

電話 0460 (84) 9605

<http://www.owakudani.com/>

●国民宿舎口々千富士見苑

電話 0460 (84) 8675

<http://www.fujimien.com/>

箱根温泉供給株式会社

箱根大涌谷から 湯のたより



悪天候の中、源泉地へ向う作業員

大涌谷温泉と温泉を取り巻く
旬な情報をお届けします

温泉掃除を無事終える事ができました

毎年、春と秋に行っております温泉掃除（温泉管本管のスケール除去作業）を、受湯者の皆様方のご協力もあり、5月20日に無事終える事が出来ました。1号線（温泉荘方面）は、近年特にスケールの付着が多い事もあり、日数を増やし、またゴールデンウィーク中に別荘などの利用が集中する事から、初めて4月中に1号線の掃除を行わせていただきました。送湯管内には、赤茶色のスケールが多く付着しており、「ガリ」と呼ばれるスケール除去用の掃除道具がパイプ内を通過すると削り落とされたスケールが温泉と一緒に真っ赤になって流れ出てきました。また、掃除期間中の、4月16日には積雪があり、雪の中の温泉掃除を初めて体験する事となりました。4月中旬に積雪があったのは、約40年ぶりだったそうです。



掃除の日数も1号線が7日間、2号線（仙石原方面）が3日間、3号線（強羅方面）が2日間と合計12日間作業を行わせていただきました。各路線ごとに、スケールの付き方にも違いがあり、状況に応じて日数等を調整させていただいておりますので、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、今後ともご理解とご協力をお願い致します。



掃除の日数も1号線が7日間、2号線（仙石原方面）が3日間、3号線（強羅方面）が2日間と合計12日間作業を行わせていただきました。各路線ごとに、スケールの付き方にも違いがあり、状況に応じて日数等を調整させていただいておりますので、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、今後ともご理解とご協力をお願い致します。

大涌谷源泉地の朝の作業

毎日毎日大涌谷では、多くの作業が午前中に行われています。今回は、そんな様子をお伝えしたいと思います。

まず、朝一番で大涌谷担当職員がチェックするのが、明朝までの天気予報。この先雨が降るのか、風が吹くのか、天気が回復するのかなど細かく確認し、大涌谷から送り出す温泉の量や温度をどのように調整するかを考えます。また、各方面の担当者よりその日に必要な湯量の確認も同時に行います。

打合せが終わると、マイクロバスに乗り込み、大涌谷駐車場まで行き、そこから作業員約10名は、源泉地へと入っていきます。傾斜地に立つ造成装置の硫黄を落とす作業や、源泉地内のパイプのスケール落としなどの作業が、順番に行われます。（この際、温泉を一時的に排水するため、湯量が減りお客様によっては、温泉の出が悪くなってしまう施設もございます）

また、蒸気造成温泉の源である地下から噴出する火山性蒸気の温度測定なども欠かせない重要な仕事の一つです。温度の変化や色の变化など常に注意して観察しています。

そして、最後に出来上がった温泉の最終調整が行われます。この作業は、多くの経験と勘が物を言う作業です。量、温度、ガス濃度などを天候の変化等を考えながら、各方面別に、調整しますが、この作業は、最も重要で気を使う作業です。

昨年入社した浅田君も先輩に一つ一つアドバイスをもらいながら、経験を少しずつ積み重ねていっています。



蒸気温度の測定



受湯者の皆様へ

箱根も長い冬が終わりを告げ、やっと春がやってきたという感じがします。3月29日の大雪、4月16日も積雪があり、寒さがいつまでも続きました。

しかしながら、今年は2月の後半からの降雨量（降雪量）が安定して多く、それに伴い大涌谷に湧き出す自然湧泉の量も現在非常に多い状態が持続されています。

自然湧泉は写真のように黒っぽく見える透明な温泉です。地下から湧きだした分、蒸気造成温泉より、成分的には優れた面もあります。今現在は、蒸気造成温泉と自然湧泉の割合が半々位となっているため、全体的に透明度が増した状態になっています。酸性度も幾分下がった状態となっており、入浴時の刺激が弱く感じられる方がいらっしゃるかもしれませんが、成分的に見ると今は非常に充実している時期でもあります。

大涌谷の温泉は、このように日々変化しますので、是非ともその違いを感じ、そして楽しんでいただけたらと思います。

○温泉の出湯及び休湯のご連絡は前日までに

大涌谷の温泉は、毎朝各方面別に使用する温泉の量を計算し、造成量等を調節しています。よって、当日の連絡による出湯等は大変困難であり、お断りするようになってしまいますので、十分ご注意下さい。

○弊社への連絡は、ご登録名義をお伝え下さい

弊社へお電話いただく際に、「〇〇荘ですが」、「〇〇寮ですが」というお電話をいただく事がありますが、類似した名称も多く、間違いやすくなってしまう。お電話いただく際は、必ず温泉証券のご登録名義をお伝え下さい。

平成22年5月31日発行

箱根温泉供給株式会社

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251-1
電話 0460 (84) 8516
Fax 0460 (84) 7442
H P <http://www.hakoneonsen.com>
E-mail info@hakoneonsen.com